

#編集室に届いた執筆者関連本



保健所の「コロナ戦記」

TOKYO2020-2021

関 なおみ＝編

定価 1,210 円／新書判・408 頁／光文社／2021

あの夏、われわれが闘った相手は、組織か、人か、ウイルスか……。パンデミック発生の 2020 年から、保健所・都庁の感染症対策部門の課長として、新型コロナウイルス感染症対策の第一線で現場の指揮をとった医師が、その経験と教訓を後世に伝えるべく、つぶさに記録した。未曾有の事態のなか、保健所のひっ迫が伝えられてはいたが、実際には何がどのように起こっていたのか。大曲貴夫医師（国立国際医療研究センター病院）との特別対談も収載。